

正誤表・更新情報

本書中に訂正・更新箇所等がございました。お手数をお掛けしますが、下記ご参照頂けますようお願い申しあげます（2013年10月4日）

■第3版 第1刷(2013年4月1日発行)の修正箇所

頁	場所	修正前	修正後	補足	掲載
初版 序					
	上から7行目	1011個	10 ¹¹ 個		13/03/19
第2章-1					
38	左段上から3行目	から線維を	から 投射 線維を		13/09/03
40	右段下から4行目	興奮性シナプス電位	興奮性シナプス 後 電位		13/09/03
40	右段下から2行目	抑制性シナプス電位	抑制性シナプス 後 電位		13/09/03
第2章-3					
54	図2-7B		下記の「図表※1」参照	図2-7Bの右側の図の下の線を割愛	13/04/05
第2章-4					
58	上から1行目	人間の脳は、	ヒトの中枢系 は、		13/09/18
58	概念図Dの説明	D)各層ニューロンからの出力 D-1: VI層多形細胞の出力 D-2: V層錐体細胞の出力 D-3: III層錐体細胞の出力 D-4: II層錐体細胞の出力	D)各層ニューロンからの出力 D-1: 第VI 層多形細胞の出力 D-2: 第V 層錐体細胞の出力 D-3: 第III 層錐体細胞の出力 D-4: 第II 層錐体細胞の出力		13/04/05
58	概念図Eの説明	E)大脳皮質への入力。視床からはIV層とVI層に入力がある。	E)大脳皮質への入力。視床からは 第IV 層と 第VI 層に 主 入力がある。		13/04/05
59	左段下から6行目	層(outer granular layer), 小 錐体細胞層(small pyramidal cell layer), 内顆粒層(inner granular layer), 大 錐体細胞層(large pyramidal cell layer)	層(external granular layer), 外 錐体細胞層(external pyramidal cell layer), 内顆粒層(internal granular layer), 内 錐体細胞層(internal pyramidal cell layer)		13/04/05
59	右段下から7行目	V層の 大 錐体細胞	第V 層 内 錐体細胞		13/04/05
59	右段下から3行目	(図2-11 B)	(図2-11 C)		13/04/05
60	図2-11A		下記の「図表※2」参照	図2-11Aにスケールバーを追加	13/04/05
60	図2-11の説明	A)ラット大脳皮質V層錐体細胞。矢印は軸索側枝を示す。B) マウスのシャンデリア細胞。抑制性ニューロン(黒)で興奮性ニューロン(赤)の軸索起始部に特異的に抑制をかける。C)興奮性および抑制性ニューロンによる皮質間結合を示す図(スケールバー= 100 μm)	A)ラット大脳皮質 第V 層 内 錐体細胞。矢印は軸索側枝を示す。B) 興奮性ニューロン(赤)および抑制性ニューロン(黒)による皮質間結合を示す図。C)マウスのシャンデリア細胞。抑制性ニューロンで興奮性ニューロンの軸索起始部に特異的に抑制をかける。(A, Cのスケールバー=100 μm)		13/04/05
60	左段下から4行目	I 層 , IV 層 , VI層に至る(IV層が	第I , IV, VI層に至る(第IV 層が		13/04/05
60	右段下から1行目	V層	第V 層		13/04/05
61	左段上から1行目	V層 大 錐体細胞	第V 層 内 錐体細胞		13/04/05
61	左段上から3行目	VI層	第VI 層		13/04/05
61	左段上から5行目	V 層 VI層	第V , VI層		13/04/05
61	左段上から6行目	II 層 III層	第II , III層		13/04/05
61	左段上から10行目	(図2-11 C)	(図2-11 B)		13/04/05
61	左段下から5行目	II層からVI層	第II 層から 第VI 層		13/04/05
第2章-6					
74	図2-19説明文上から1行目	嗅 線 毛	嗅 繊 毛		13/09/03

第2章-7					
81	左段上から2行目	線 <u>状</u> 体	線 <u>条</u> 体		13/09/03
第3章-1					
95	左段下から1行目	<u>囊胚期(gastrula)</u>	<u>囊胚期(gastrula, 原腸胚期)</u>		13/10/04
102	図3-6A中央	床板細胞	底板細胞		13/10/04
104	左段上から13行目	Isl <u>e</u> t-1	Isl-1		13/10/04
第3章-2					
106	右段下から10行目	細胞を細胞移植に	細胞を移植に		13/09/18
107	図3-7の説明文	Wnt3 <u>A</u>	Wnt3 <u>a</u>	Wnt3aのフルスペルも含めて3カ所の修正	13/09/18
108	図3-8図中と説明文	辺 <u>縁</u> 帯	辺 <u>縁</u> 帯	3カ所	13/09/18
109	左段上から2行目	ウイルスが細胞の	ウイルスの <u>遺伝子</u> が細胞の		13/09/18
第3章-3					
114	図3-11の説明文2行目	S:神経幹細胞	S: <u>放射状グリア</u> (神経幹細胞)		13/09/03
第4章-1					
144	概念図内の説明	アストロサイトで形成されるトンネル構造をもつRMS(rostral migratory stream)内を前方の嗅球へ向かって移動し、成熟ニューロンに分化する	アストロサイトで形成されたトンネルを通り、脳室下帯からRMS(rostral migratory stream)を経て嗅球へ移動し、ニューロンに成熟する		13/09/18
第4章-3					
157	右段上から6行目	二重盲 <u>験</u> テスト	二重盲 <u>検</u> テスト		13/09/03
第5章-1					
171	左段上から16行目	<u>受容体チャネル</u>	<u>イオンチャネル型受容体</u>		13/09/03
174	表5-1タイトル	<u>受容体チャネル</u> に作用する神経伝達物質	<u>イオンチャネル型受容体</u> に作用する神経伝達物質		13/09/03
第5章-3					
186	図5-11の説明文中1行目	Na <u>v</u> Ab	Na <u>α</u> Ab	vを下付きにする。2カ所。	13/09/18
187	表5-2中	SNX-482 <u>v</u>	SNX-482	vを削除	13/09/18
187	表5-2の説明文中下から2行目	Ca _v 3.1~Ca <u>v</u> 3.3	Ca _v 3.1~Ca _v 3.3	vを下付きにする。	13/09/18
187	表5-2説明文中から1行目	<u>α_v</u>	<u>α_{II}</u>	vをII(いちアイ)とする。	13/09/18
188	図5-12下から5行目	チャネル <u>口</u> 付近	チャネル <u>孔</u> 付近		13/09/18
191	左下5行目	V <u>D</u> KC	V <u>G</u> KC		13/09/18
第5章-4					
197	右段下から8行目	ホスホリパーゼC	ホスホリパーゼC <u>β</u>		13/09/03
第6章-1					
214	図6-6下から2行目	<u>青い実線</u> は眼優位性カラムの境界、点線範囲は方位	<u>白い点線</u> は眼優位性カラムの境界、 <u>黒い点線</u> 範囲は方位		13/09/18
215	左段下から3行目	V2, V3, V4, MT(V5)	V2, V3, <u>VP</u> , V4, MT(V5)		13/09/18
215	左段下から1行目	V2, V3, <u>VP</u> , MT(V5)	V2, V3, MT(V5)		13/09/18
215	右段上から1行目	V2, <u>V3</u> , VP, V4,	V2, VP, V4,		13/09/18
第6章-2					
226	図6-13説明文上から1行目	(断端が <u>網掛け</u> 部分)	(断端は <u>島皮質の周辺のパージュの濃い</u> 部分)		13/09/03
第6章-3					
231	右段上から5行目	ではないと推察される。	ではない <u>か</u> と推察される。		13/09/03

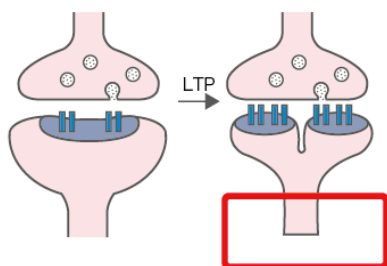
第6章-4					
235	概念図		下記の「図表※3」参照	Dのマウスのイラストの腹下に障害物を追加	13/09/18
235	上から10行目と概念図	だみ足	だく足	2カ所	13/09/03
第6章-8					
271	右段下から3行目	音韻分析は,	音韻分析担当領域は,		13/09/03
第7章-1					
281	図中	D ₁ , D ₂ , D ₃ , D ₄ , D ₅	D ₁ , D ₂ , D ₃ , D ₄ , D ₅		13/09/03
285	右段上から19行目	機能的神経神経回路	機能的神経回路		13/09/03
第7章-4					
304	左段下から15行目	Akizuki, M. & Yamashita, H. et al.: <u>under review</u>	Akizuki, M. & Yamashita, H. et al.: <u>J. Neurochem., 126:699-704, 2013</u>		13/09/18
304	右段下から2行目	纖維状	纖維状		13/09/18
309	MEMO内2行目	伴性劣勢遺伝	伴性劣性遺伝		13/09/18
第7章-5					
313	左段下から3行目	(「2」参照)	(「3」参照)		13/09/18
第7章-7					
328	MEMO内1行目	伴性劣勢遺伝	伴性劣性遺伝		13/09/03

※1

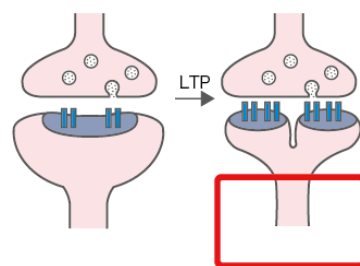
修正前

修正後

B パーフォレーション



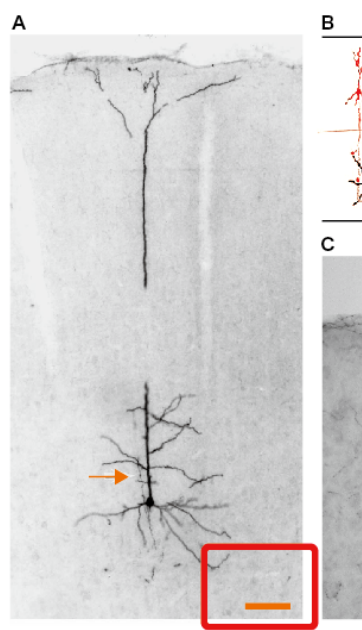
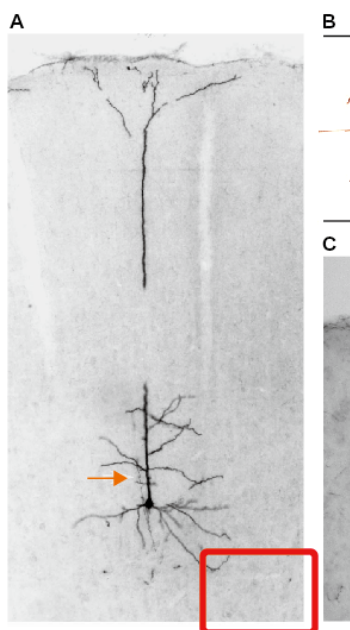
B パーフォレーション



※2

修正前

修正後

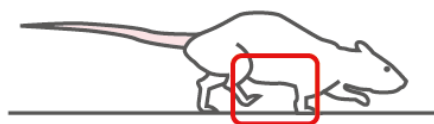


※3

修正前

修正後

D



D

